

竹腰創一市長発言への抗議文

大田市が平成21年3月15日に開催したゴミ処分場建設計画の説明会において、市長は閉会のあいさつで「方針決定に際し、自治会長会にお願いする方向でいかがか」との発言がありました。

当日はあくまで大田市が開催した「新不燃物処分場建設計画説明会」であり、この建設計画に関する住民合意の方針決定を図る場ではありません。

こうした市長の発言について、住民から「それは自治会の問題。内政干渉だ」との意見もありました。このように、自治会長会に圧力をかけるような市長の発言は重大な問題であり、厳重に抗議します。

なお、3月21日の新聞報道によると、この発言を受けるかたちで、3月20日に非公開で宅野の自治会長会が開催され、そこでの採決で出席者十四人が賛成、このことを市に報告したとあります。しかし宅野自治会長会は市に報告する前に全宅野住民に対して合意形成方法、賛成の理由、審議内容などの説明責任を果たしておりません。

これに関して、上記の経緯による自治会長会のわずか14人の自治会長の非公開での採決では、個々の住民の意思が反映されていないため、無効であり、当該建設計画に対する住民合意ではありえないことを表明します。

記

- 1 自治会長会は住民合意のとりまとめをする機関ではありません。市が自治会長会に対して不当な圧力をかけることのないよう強く要望します。
- 2 住民の合意を得ずに、宅野地内での「測量調査、地質調査、生活環境影響評価調査、地権者説明等」を行わないこと。またこれらの補正予算計上を行わないことを重ねて要望します。

平成21年3月21日
大田市長 竹腰 創一 殿

宅野の自然と生活環境を守る会 代表 山上光俊